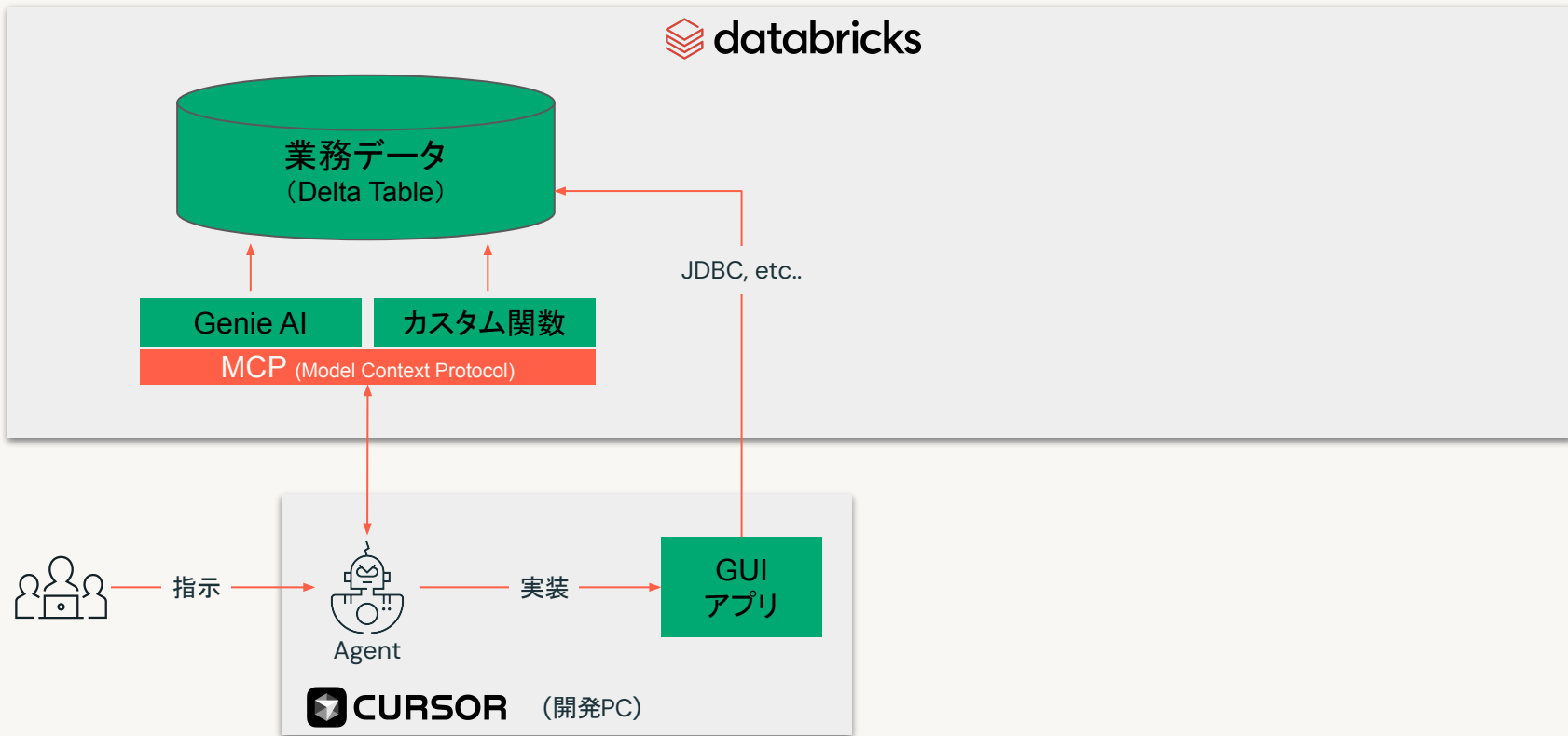


Databricks Managed MCP Server を使ったバイブコーディング

自然言語のみでコードを書く新しい開発スタイル



デモ:アーキテクチャー



DatabricksにおけるMCP

- マネージド MCP サーバー:

- エージェントがデータをクエリしたり、Unity Catalog のツールにアクセスしたりできる、Databricks によってホストおよび保守されたサーバー
- Unity Catalog の権限が常に適用され、エージェントとユーザーは許可されたツールとデータにのみアクセス可能

- カスタム MCP サーバー:

- 独自の MCP サーバーを **Databricks アプリ** として安全にホストし、独自のサーバーを持ち込んだり、サードパーティの MCP サーバーを実行
- 組織内の他のユーザーと共有するMCP サーバーが既にある場合や、サードパーティのMCP サーバーをツールのソースとして実行したい場合に便利

Ref: <https://docs.databricks.com/aws/ja/generative-ai/agent-framework/mcp>



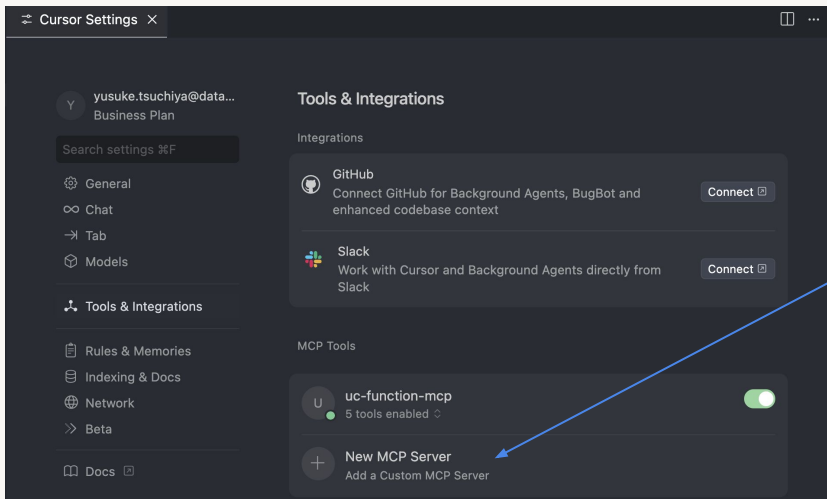
マネージドMCPサーバーとして使用可能な機能

MCPサーバ	説明	URL
ベクトル検索	エージェントは、特定のUnity Catalogのスキーマの ベクトル検索インデックス をクエリできます。	<code>https://<your-workspace-hostname>/api/2.0/mcp/vector-search/{catalog_name}/{schema_name}</code>
Unity Catalog の関数	エージェントが指定した Unity Catalog スキーマの Unity Catalog 関数 を実行できるようにします。	<code>https://<your-workspace-hostname>/api/2.0/mcp/functions/{catalog_name}/{schema_name}</code>
Genieスペース	エージェントは、指定された Genie スペース をクエリして、(Unity Catalog内のテーブルの)構造化データから知見を得ることができます	<code>https://<your-workspace-hostname>/api/2.0/mcp/genie/{genie_space_id}</code>

Ref: <https://docs.databricks.com/aws/ja/generative-ai/agent-framework/mcp>



CursorでMCPサーバーを使用するための設定



mcp.json

```
{
  "mcpServers": {
    "uc-function-mcp": {
      "type": "streamable-http",
      "url":
        "https://<your-workspace-hostname>/api/2.0/mcp/functions/<catalog>/<schema>",
      "headers": {
        "Authorization": "Bearer <YOUR_TOKEN>"
      },
      "note": "Databricks UC function"
    }
  }
}
```

Ref: <https://docs.databricks.com/aws/ja/generative-ai/mcp/connect-external-services>



デモ



デモ:アーキテクチャー

